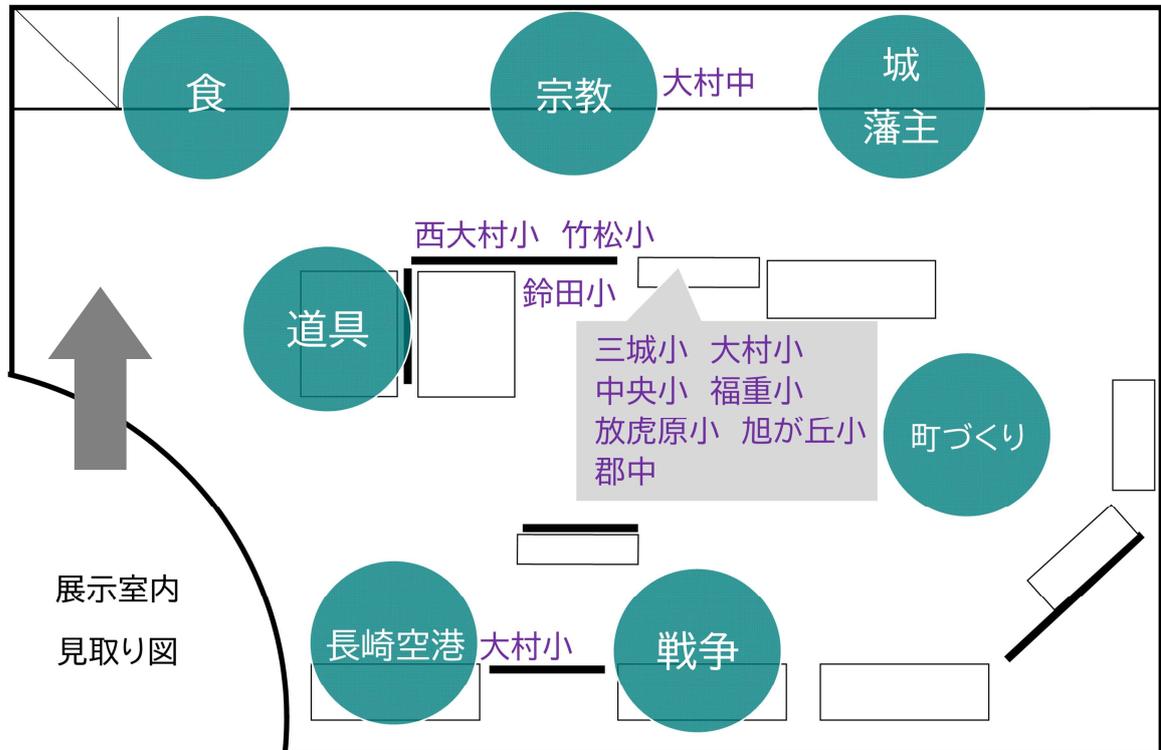


郷土史クラブの挑戦!!2026

会場 歴史資料館 企画展示室 期間 令和8年3月17日(火)～4月12日(日) 10:00～18:00
作成 大村市歴史資料館



大村市内の小中学校には、大村の歴史を探る「郷土史クラブ」があります。学校ごとに、興味があるテーマについて本で調べたり、現地を訪ねたり、インタビューに行ったりして、1年間かけて調査をします。市の学芸員は、市歴史資料館の収蔵品や発掘した遺物など、普段は触れることができない本物の資料をクラブのメンバーに扱ってもらったり、資料や史跡の案内などをしています。1年の終わりには、市歴史資料館に来る皆さんにクラブのまとめを紹介するために、どのようにまとめれば楽しんでもらえるか考えながら、成果物をつくります。今年は、模造紙や冊子、資料解説キャプションのかたちでまとめました。

企画展「郷土史クラブの挑戦!!」は、各学校が調べた内容に合う歴史資料を学芸員が選び、小中学生の成果物とともに並べて紹介する展示会です。ぜひ成果物で地域の歴史を知り、本物の資料と対面してください。



展示内容

原始時代の道具

人間は生きるために多くの道具を生み出し、使い、改良を重ねてきました。

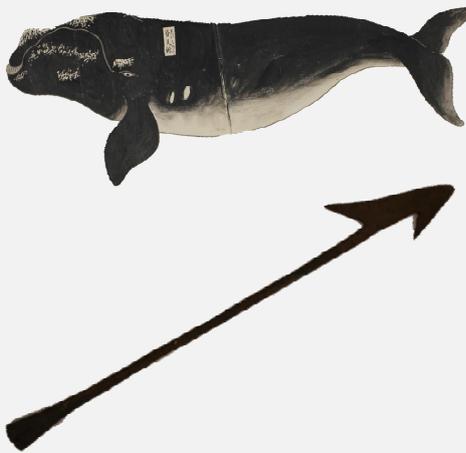
ここで展示している道具は、旧石器時代から弥生時代の太村で使われたものです。これらが出土するという事は、太村でも人の生活が繰り返されてきたということです。

今年の郷土史クラブでは、活動の導入として原始時代の道具に触れました。形や作りを観察して、今の道具との違いを比べたり、オリジナルの使い方を考えてみました。

三城小、西太村小、中央小、竹松小、福重小、放虎原小、旭が丘小



太村と食



食は地形や地域の文化と深い関わりを持ちます。江戸時代の太村藩は、東は五島列島の平島まで領地があったため、領内に広い海がありました。ここで深澤儀太夫率いる深澤組が捕鯨で財を築き、藩の経済を支えました。太村の給食に鯨が出るのは、この歴史があるからです。

一方で、歴史の中では災害や戦争で満足な食料が得られない時期もありました。太平洋戦争のころ、食糧不足からよく食べられていたものの一つが「大豆かす」です。

竹松小、旭が丘小

太村と宗教

戦国時代に日本にキリスト教が伝わると、太村の領主太村純忠は南蛮貿易の利益を視野に、自らもキリスト教徒になりました。こうして太村とキリスト教の関係は深まり、太村の神社や寺院はキリシタンによって破壊されました。

豊臣秀吉が全国を統一すると、キリスト教の立場は不安定になり、江戸時代には信仰を禁止されました。太村の神社や寺院はこれ以降に再建され始めました。

太村藩では、1657(明暦3)年に、禁教後も信仰を続けた信者たちが見つかり、大勢の信者が逮捕・処刑される「郡崩れ」という事件が起きました。

鈴田小、三城小、福重小、放虎原小、太村中



戦国時代に南蛮貿易で力を付けた大村純忠は、周辺地域の大名との戦いに備えて三城城をつくりました。ここでは実際に「三城七騎籠り」とよばれる戦いがありました。

江戸時代になると、純忠の子で初代大村藩主の大村喜前が、水堀や高い石垣で囲った玖島城を築き、鉄砲や大砲などの新兵器に備えました。江戸時代をとおして、大村は12人の藩主をリーダーに政治を行いました。最後の藩主は大村純熙で、今も大村神社に銅像があります。

三城小、中央小



私たちが暮らす地域は、過去の人々の生活の上に成り立っています。江戸時代に玖島城ができると、武士たちが五小路などの城下町に住みはじめました。長崎街道が通ると町ができ、荒地の放虎原は千葉ト枕らの開拓により人が住むようになりました。昭和になると放虎原を中心に第21海軍航空廠という飛行機工場ができ、太平洋戦争のころには米軍の攻撃目標となりました。戦後、この一部は大村空港として大村の経済を支え、さらなる発展のため現在の長崎空港が新設されました。

鈴田小、三城小、大村小、中央小、福重小、放虎原小、旭が丘小、郡中



参加校と内容

- | | |
|--------|--|
| 鈴田小学校 | 鈴田小ふるさと探検隊（小川内地区編、中里地区編、陰平地区編、おにの石編） |
| 三城小学校 | 「三城城」「郡三踊について調べよう」「キリスト教について」「石井筆子さんについて」 |
| 大村小学校 | 長崎空港について 上小路について |
| 西大村小学校 | 「大村市の昔の物に見てふれて」 |
| 中央小学校 | 「弥生時代のお墓について」「歴代大村藩主」「玖島城の造りや歴史」「旧円融寺庭園について」「昔の道具について」「石井筆子さんについて」 |
| 竹松小学校 | 「竹松小学校郷土史クラブ活動報告」テーマ：食 |
| 福重小学校 | 「私たちの身近にある福重小史跡巡り」 |
| 放虎原小学校 | 「キリスト教クイズ」「町づくり（八坂神社、千葉ト枕）」「戦争について」 |
| 旭が丘小学校 | 「昔の道具」「くじら漁」「戦時中のこと」「戦時中の暮らし」 |
| 郡中学校 | 「長崎街道の歩き方～古の旅人の想いによせて～」 |
| 大村中学校 | 「大村市歴史資料館の踏絵の研究」 |

展示の様子



事業協力者(順不同・敬称略)

おおむらケーブルテレビ株式会社 福田昇平、鈴田大神宮、専念寺、竹松小学校栄養教諭 山本ひさえ、長崎空港ビルディング株式会社、長崎新聞社大村支局 岩佐誠太、本経寺、上野盛夫、上松徹、大崎千栄

企画展「郷土史クラブの挑戦!!2026」展示資料リスト

大村市歴史資料館 企画展示室
開催期間：令和8年3月17日～4月12日

資料		数量
原始時代の道具		
遺物	石鏃(野岳・大野原)	15 点
	磨製石斧(大村、竹松、松原、不明)	4 点
	砥石(富の原)	1 点
	土掘り具(不明)	1 点
	縄文土器(黒丸遺跡)	5 点
	弥生土器(黒丸遺跡)	5 点
大村と食		
クジラ	捕鯨鋏	1 点
	勇魚取絵詞	1 帖
	捕鯨之絵図(深沢組追い込み)	1 面
	捕鯨之絵図(深沢組引き揚げ)	1 面
大豆かす	大村海軍航空廠弁当箱	1 点
	弁当券	1 組
大村寿司	貧乏酒樽(溝口酒店)	1 点
	陶器製徳利(溝口酒店)	1 点
	パネル『勇魚取絵詞』から捕鯨や解体の様子	— 一
大村と宗教		
	上八龍の線刻仏 拓本【大石一久氏採拓】	1 舗
	下八龍の線刻仏 拓本【大石一久氏採拓】	1 舗
	弥勒寺線刻不動明王像 拓本【大石一久氏採拓】	1 点
	上八龍の滑石製石仏【個人蔵】	1 軀
	草場町の緑色片岩製石仏【個人蔵】	1 軀
	踏絵(模造品)	2 点
	メダリオン「無原罪の聖母」	1 点
	メダル(1839)	1 点
	見聞集11(切支丹出家御仕置之事)	1 冊
	見聞集13(寛永年中南蛮伴天連御預之事)	1 冊
	大村今富のキリシタン墓碑(1号墓碑)拓本【大石一久氏採拓】	1 舗
城・藩主		
三城城	三城城跡出土 火縄銃弾丸	3 点
	三城城跡出土 石臼	2 点
	三城城跡出土 朝鮮瓦	2 点
	パネル 三城城縄張図	— 一
玖島城	城郭全図大村縣(複製)	1 舗
	玖島城出土 波佐見焼青磁大皿	1 点
	玖島城出土 軒丸瓦	2 点
	玖島城出土 土瓶	1 点
藩主	大村純熙肖像	1 枚
	男性用 褐色金糸緞子陣羽織 背面特大定紋付 前留金瓜紋型特製	1 領
	男性用 四目菱多色緞子陣羽織 背面梶葉紋付	1 領
	パネル 大村藩歴代藩主一覧	— 一
	パネル [史跡写真]本経寺	— 一
大村の町づくり		
小路	見聞集6(五小路由来)	1 冊
	版画「長崎渡来駱駝図」【個人蔵】	1 枚
	パネル 武士と町人が生活する場(五小路・町)	— 一
	パネル 各小路位置図	— 一
長崎街道	「イラストレイテッド・ロンドン・ニュース」(大村宿、諫早武雄)	2 枚
	パネル 絵葉書「肥前西大村大曲ヨリ兵営ヲ望ム」	1 葉
	パネル 絵葉書「肥前西大村大曲松原」	1 葉
	パネル 絵葉書「炊事場煙突上より連隊本部方面を望む」(陸軍歩兵第46連隊絵葉書)	1 葉
千葉ト枕	パネル [史跡写真]千葉ト枕(飯笹平六左衛門胤重)の墓	— 一
	パネル 昭和55年の桜馬場(ト枕の水路が写る写真)	1 枚
	パネル [史跡写真]八坂神社	— 一
	九葉実録 巻之3	1 冊
	大村郷土読本(大正15年、「放虎原開拓の大恩人」)	1 冊
	大村館小路割之図【個人蔵】	1 舗
旧楠本正隆屋敷	楠本正隆ガラス乾板	1 枚
	明治期写真プロマイド(楠本正隆・渡辺昇ほか)	2 組
	パネル [史跡写真]旧楠本正隆屋敷	— 一
	楠本正隆肖像	1 枚
	渡辺昇肖像	1 枚
	渡辺清肖像	1 枚
	石井筆子肖像	1 枚
戦争	防衛食(佐賀県塩田町製)	1 点
	防空頭巾(父、5歳児)	2 点
	爆弾の破片(植松)	1 点
	パネル [史跡写真]第21海軍航空廠本部防空壕跡	— 一
	パネル [写真]第21海軍航空廠の内部	2 枚
	ジュラルミン製洗面器	1 点
	紙芝居「ゲンコツ軍曹」(体験用)	1 冊
	紙芝居「頑張り源さん」(体験用)	1 冊
長崎空港	大村小学校箕島分校校名板	1 枚
	パネル [写真]箕島分校校名板撤去時	1 枚
	昭和35年全日本空輸時刻表	2 枚
	パネル 大村空港・箕島写真	1 枚
	パネル 長崎空港建設過程写真	6 枚
昔の鈴田	アルバム(昭和17年ごろの三鈴運動会写真)	1 冊
	出征将兵慰問郷土写真集 鈴田銃後奉公会	1 冊